

# パワーリントトランジスタアレイ

## NPN型 4回路入り FT5754M

### $I_c = 3A_{MAX}$ (1回路あたり) フライバックダイオード内蔵

- ★4回路パッケージですので、ユニポーラ駆動ステッピングモータドライブに最適です。
- ★フライバック電圧吸収用ダイオード内蔵ですので、外付けダイオードが不要になり、モーターやリレー駆動時に便利です。
- ★ピン配置が左右対称ですので、どちら向きに取付けてもOKです。

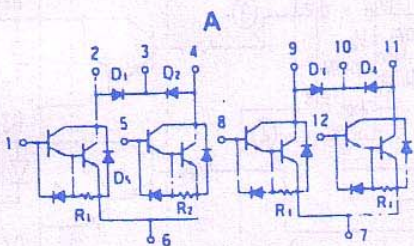
#### ■ダーリントトランジスタアレイ RM-65シリーズ

##### NPNダーリントトランジスタアレイ (NPN Darlington Transistor Arrays)

品名	最大定格 (T <sub>a</sub> = 25°C)						電気的特性 (T <sub>a</sub> = 25°C)										結線図	用途
	コレクタベース電圧 V <sub>ceo</sub>	コレクタエミッタ電圧 V <sub>ceo</sub>	コレクタ電流 I <sub>c</sub>	ダイオード順電流 I <sub>FM</sub> <sup>*1</sup>	ダイオード定電圧 V <sub>F</sub> <sup>*1</sup>	コレクタ損失 P <sub>tot</sub> <sup>*2</sup>	直流電流増幅率			コレクタエミッタ飽和電圧 V <sub>CE(sat)</sub>		ベースエミッタ飽和電圧 V <sub>BE(sat)</sub>		ダイオード順電圧				
	V	V	A	A	V	W	V	A	h <sub>FE</sub> (MIN)	I <sub>c</sub>	I <sub>B</sub>	V	V	I <sub>F</sub>	V <sub>F</sub> (MAX)			
FT5753M	150	100	±1.5	1.5	110	4	5	0.75	2000	0.75	1.5	1.1	1.6	100	1.0	A	プリンタヘッド駆動 プリンタハンマ駆動 小形モータ駆動	
FT5754M			±3	3		5	5	1.5	2000	1.5	3	1.2	1.6					1000
FT5755M			5	5	5	2	3	2000	3	0.75				1.5	1.1			
FT5755ML											±1.5	1.5	4					5
FT5756M			±3	3	5	5	1.5	2000	1.5	3	1.2	1.6	-	-	C			
FT5757M			5	5	5	2	3	2000	3									0.75
FT5758M										5	5	5	2	3	2000			
FT5758ML			5	5	5	2	3	2000	3									0.75

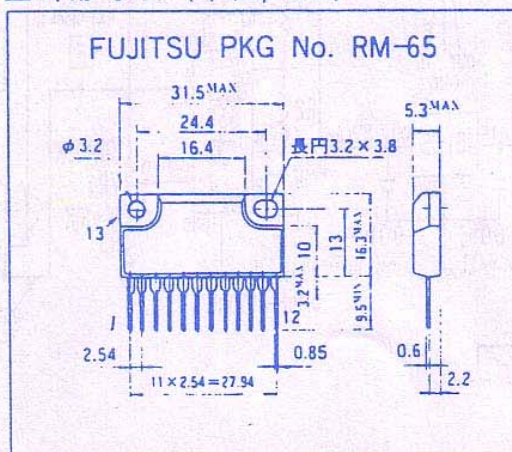
\*1: フライバック電圧吸収用ダイオード  
 \*2: T<sub>a</sub> = 25°C, 4素子動作時  
 (注) h<sub>FE</sub>, V<sub>F</sub>以外の電気的特性は、標準値で示してあります。

#### ■ 結線図



13: フレーム(N.C.)  
 D<sub>1</sub>~D<sub>4</sub>: フライバック電圧吸収用ダイオード  
 D<sub>5</sub>~D<sub>8</sub>: フライホイールダイオード  
 R<sub>1</sub>~R<sub>4</sub>: ≒100Ω

#### ■ 外形寸法 (単位: mm)

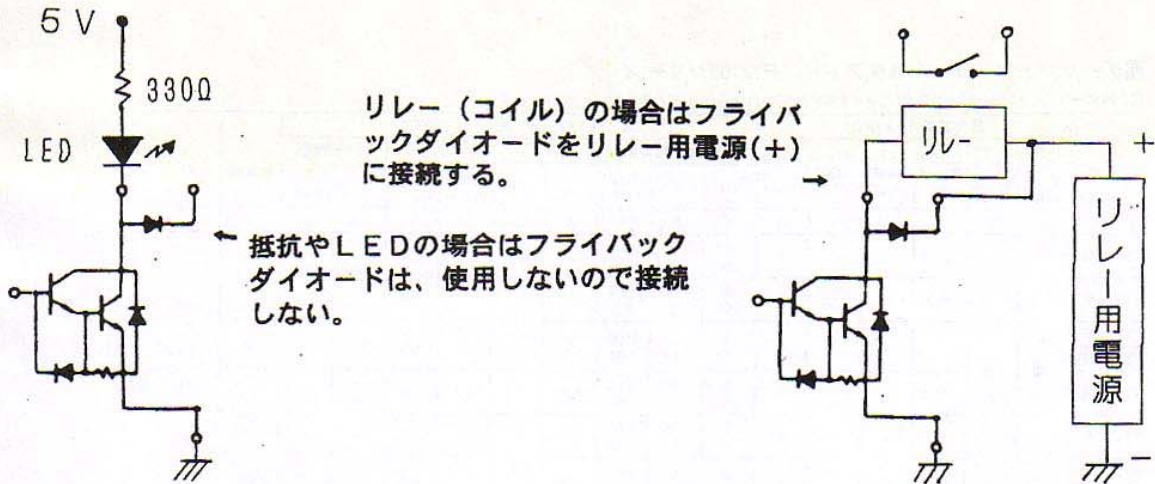




■フライバック電圧吸収用ダイオードの使い方■

リレーコイルやモーターは、コイルに電流が流れる瞬間に逆起電圧が発生します。逆起電圧を吸収し、回路を保護する素子が、フライバック電圧吸収用ダイオードです。FT4754は、フライバック電圧吸収用ダイオードを4素子内蔵しています。接続はアノードを、リレー（モーター）の駆動トランジスタ側に、カソードをリレー（モーター）の電源側に接続します。（FT4754では、アノード側は、内部で接続済みです。）

★LEDなど、逆起電圧を発生しない素子の場合は接続しなくてもかまいません。



■使用回路例■

